

真空計（グリセリン入）BV-600 注意事項

真空計BV-600は内部には震動や脈動によるブレを防ぐグリセリンが封入されています。このグリセリンは、気温の変動によってゲージの内圧が上下しますと、指針位置がひと目盛り程度ずれる場合がございます。この場合、ゲージ上部にあるゴム栓を一度取り外し大気圧状態に戻すことで指針位置は回復し、正常な計測が可能となります。



●ゴム栓取り外し手順●

- ①真空計のゴム栓を上向きにする。
- ②ゴム栓を取り外す。
- ③ゲージ指針位置が回復した事を確認後ゴム栓を取り付ける。

●ゴム栓を外す際の注意事項●

真空計のゴム栓は必ず上向きの状態で外してください。
ゴム栓が取り外された状態で真空計を傾けると真空計内部のグリセリンが漏れます。